

# 築上町 ため池ハザードマップ【迫の下池・迫の上池】

このマップは、迫の下池・迫の上池の満水時の貯水量が瞬時に流出した場合の浸水想定区域と水深、河川の氾濫範囲などを示したものです。災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

※このハザードマップは福岡県農林事務所提供の浸水深データを使用しています。

ため池情報	
ため池名称	迫の下池・迫の上池
総貯水量	7,000 m <sup>3</sup>
管理者	迫の下水利組合
気象観測所	
観測所名	下関観測所
所在地	山口県下関市竹崎町

緊急時の連絡先	
◆公的機関の連絡先	
緊急時の連絡先	電話番号
築上町役場(災害警戒対策本部)	0930-56-0300
築上町役場 築城支所	0930-52-0001
消防署	119番
警察署	110番
◆インターネット防災情報	
<福岡県防災ホームページ>	
<a href="https://www.bousai.pref.fukuoka.jp/">https://www.bousai.pref.fukuoka.jp/</a>	
<築上町役場ホームページ>	
<a href="https://www.town.chikujo.fukuoka.jp/">https://www.town.chikujo.fukuoka.jp/</a>	
<福岡管区気象台>	
<a href="https://www.data.jma.go.jp/fukuoka/index.html">https://www.data.jma.go.jp/fukuoka/index.html</a>	
<福岡県国土整備部防災情報ホームページ>	
<a href="http://doboku-bousai.pref.fukuoka.lg.jp/gis/info/top/menu">http://doboku-bousai.pref.fukuoka.lg.jp/gis/info/top/menu</a>	
スマートフォン用サイト	
◆NTT 災害用伝言ダイヤル	
地震や洪水など大災害発生時は、安否確認、見舞、問合せなどの電話が急激に増加し電話が繋がりにくい状況が数日間続く場合があります。このような場合、「NTT 災害用伝言ダイヤル」が開設され、安否等の情報を音声情報として録音・再生することができます。	
録音方法	171にダイヤル → 1を選ぶ → 被災地の方の電話番号を入力
再生方法	171にダイヤル → 2を選ぶ → 被災地の方の電話番号を入力

避難所一覧				
番号	収容避難所	所在地	電話番号	避難所分類
52	築城人権センター	赤幡 607-2	0930-52-1822	町開設避難所
57	安武地区学習等供用施設	安武 939-2	-	自主避難所
58	比久尼原集会所	安武 1475-1	-	自主避難所
60	築上町役場築城支所	築城 1096	0930-52-0001	町開設避難所
62	保健センター(チアフル築城)	築城 1096	0930-52-0001	町開設避難所
65	築城小学校	上別府 305	0930-52-0010	町開設避難所
74	築城社会福祉センター	上別府 73	0930-52-2110	福祉避難所

※災害の状況によっては避難できない場合もありますので、最寄りの避難所をいくつか確認しておき、安全な場所へ避難してください。

■町開設避難所…災害の状況等により、町の災害警戒対策本部が開設、運営する避難所。  
 ■自主避難所…町が避難所を開設する前に、自主防災組織等(自治会等)が開設、運営する避難所。  
 ■福祉避難所…災害警戒対策本部において開設、運営を行い、お年寄りや障がいのある方など、避難所での生活に支障がある方が優先的に利用できる避難所。

## ※周辺ため池の状況に注意



**凡例**

浸水想定

5m以上	2階の軒下まで
2~5m	1階の軒下まで
1~2m	大人の腰まで
0.5~1m	大人の膝まで
0.5m	

- 土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地の崩壊)
- 決壊後浸水到達時間(分後)
- 河川浸水想定区域(外郭)(H20福岡県指定一部H21可作成)
- 県道

**避難時の心得**

車は使わず、歩いて避難

足元に注意

家に避難先安否情報のメモを残す

避難前には火元、戸締りに注意

子ども、お年寄り、病人を優先

避難所では係りの人の指示に従う

※日ごろから避難に必要なものを整理し、避難の手順について話し合っておきましょう。

**避難時持出し品**

□飲料水	□医薬品	□携帯電話
□非常食	□衣類	□充電器
□懐中電灯	□裁縫セット	<感染症対策用品>
□携帯ラジオ	□ティッシュ	□マスク
□電池	□ビニール袋	□消毒液
□貴重品	□ナイフ	□

<家族構成に合わせた準備をしましょう>  
 子どものいる家庭では、子どもの年齢で必要なものが変わってきます。定期的に見直すことも大切です。